

報道関係 各位

2018年9月9日
株式会社日本レースプロモーション

9月8日(土)～9日(日)
2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦 岡山国際サーキット
決勝結果速報

関口 雄飛(イトウチュウエネクス チーム インパル)が、
ポールトゥウインで今季初優勝!

2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦の決勝が岡山国際サーキット(1周:3.703km)で行われ、関口 雄飛(イトウチュウエネクス チーム インパル)が、2017年のスポーツランド SUGO 大会以来の、通算4回目、ポールトゥウインで今季初優勝を遂げました。

決勝は、昨日から降り続く雨により、周回数を54周、レース時間を70分に短縮したレースフォーマットにて、ウェットコンディション、セーフティーカー先導でスタートしました。7周に入ったところで、路面の水量が多いために、赤旗中断となります。レース再開でセーフティーカーが入った直後の13周目、小林 可夢偉(カロツツェリア チーム ケーシーエムジー)は関口に猛烈なアタックをかけ、ノーズを破損しながらも首位を奪います。その後、22周目トム・ディルマン(ウオモ スノコ チーム ルマン)と福住 仁嶺(チーム・ムゲン)の同時コースアウトによりセーフティーカーが再度導入され、26周目終わりでリスタートとなった際に、小林はダブルヘアピンでコースオフを喫し、関口にトップを明け渡してしまいます。この後、福住がスピンによりコース上でストップ、再びセーフティーカーの導入となり、34周目を終えたところで、レース時間の70分を迎え、関口の優勝が決定いたしました。

今大会は、レース距離が75%に達しなかったため、1位から8位までの選手にはハーフポイントが与えられました。この結果、ニック・キャンディ(コンドー レーシング)は5位で2ポイントを追加し29ポイントでランキングトップを守り、石浦 宏明(ジェームス ピーエムユーセルモインギング)は7位フィニッシュで1ポイントを獲得し2位に浮上、今回10位の山本 尚貴(チーム・ムゲン)はシリーズランキング3位となりました。

次戦、シーズン最終戦となる、第7戦 鈴鹿サーキット大会は、10月27日(土)に予選、28日(日)に決勝レースが開催されます。

* 記録詳細は別途添付の公式通知「決勝正式結果表」を参照ください。



小林 可夢偉(カロツツェリア チーム ケーシーエムジー)とのバトルを制し今季初優勝の
関口 雄飛(イトウチュウエネクス チーム インパル)

公式予選

Q1 (20分間) 上位14台がQ2に進出。15～19位の順位が確定。

Q2 (7分間) 上位8台がQ3に進出。9～14位の順位が確定。

Q3 (7分間) 1～8位の順位が確定。

・セッションの間のインターバルは各10分

・ノックアウト方式の名称は、予選で好タイムが出なければその場でノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。

※Q1=ミディアムタイヤのみ使用可能。

※Q2、Q3=ソフトタイヤ、ミディアムタイヤの使用が可能。

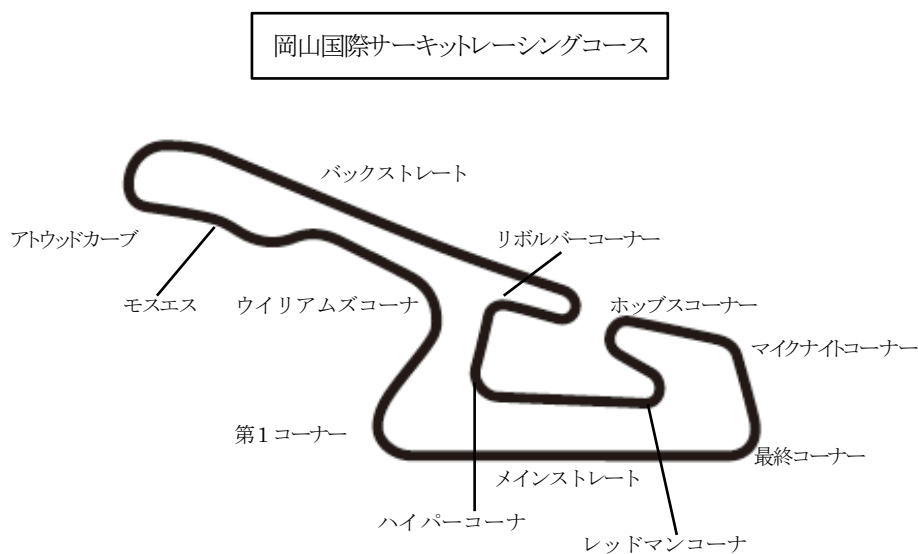
※Q3のみOTS(オーバーテイクシステム)を2回、使用可能。

決勝レース

68周 (1周:3.703km×68周=251.804km)

岡山国際サーキットについて

2本の長いストレートと大小13のコーナーからなるテクニカルコースで、各コーナーには往年の名ドライバーの名前がついている。迫力ある見どころとしては、スタート直後の1コーナー、ヘアピンからリボルバーコーナーの下り、Wヘアピン(レッドマン・ホップスコーナー)。コースと観客の距離が近く、コース全長3.7km、レースの迫力をより身近に感じることができます。



2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦 エントリーリスト

2018年8月27日現在

Car No.	ドライバー名	生年月日	出身地	チーム名 (読み)	監督	エンジン
1	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981/ 4/23	日本/東京都	JMS P.MU/CERUMO・INGING (ジェームス ピーエムユーセルモインギング)	立川 祐路	TOYOTA R14A
2	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990/ 9/12	日本/神奈川県			
3	ニック・キャシディ Nick Cassidy	1994/ 8/19	ニュージーランド	KONDO RACING (コンドー レーシング)	近藤 真彦	TOYOTA R14A
4	山下 健太 Kenta Yamashita	1995/ 8/ 3	日本/千葉県			
5	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989/ 9/15	日本/茨城県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモチームダンディライアンレーシング)	村岡 潔	HONDA HR-417E
6	松下 信治 Nobuharu Matsushita	1993/10/13	日本/埼玉県			
7	トム・ディルマン Tom Dillmann	1989/ 4/ 6	フランス	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS (ウオモ スノコ チーム ルマン)	片岡 龍也	TOYOTA R14A
8	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987/ 4/30	日本/群馬県			
15	福住 仁嶺 Nirei Fukuzumi	1997/ 1/24	日本/徳島県	TEAM MUGEN (チーム・ムゲン)	手塚 長孝	HONDA HR-417E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988/ 7/11	日本/栃木県			
17	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986/11/20	日本/栃木県	REAL RACING (リアル レーシング)	金石 勝智	HONDA HR-417E
18	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986/ 9/13	日本/兵庫県	carrozzeria Team KCMG (カロッツェリア チーム ケーシーエムジー)	土居 隆二	TOYOTA R14A
19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	1987/12/29	日本/東京都	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL (イトウチュウエネクス チーム インパル)	星野 一義	TOYOTA R14A
20	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994/ 3/ 7	日本/広島県			
36	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985/ 1/11	日本/愛知県	VANTELIN TEAM TOM'S (バンテリン チームトムス)	舘 信秀	TOYOTA R14A
37	ジェームス・ロシター James Rossiter	1983/ 8/25	イギリス			
50	千代 勝正 Katsumasa Chiyo	1986/ 12/ 9	日本/東京都	B-Max Racing team (ビーマックス・レーシング・チーム)	本山 哲	HONDA HR-417E
64	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977/ 1/14	インド	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	中嶋 悟	HONDA HR-417E
65	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984/ 6/ 1	日本/東京都			

ホンダエンジン使用チーム:5チーム8台
トヨタエンジン使用チーム:6チーム11台

(車両: SF14、タイヤ: ヨコハマ)

2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 ポイントランキング

ドライバーポイントランキング

順位	No.	ドライバー	ポイント	2018/4/21-22	2018/5/12-13	2018/5/26-27	2018/7/7-8	2018/8/18-19	2018/9/8-9	2018/10/27-28
				SUZUKA Rd.1	AUTOPOLIS Rd.2	SUGO Rd.3	FUJI Rd.4	MOTEGI Rd.5	OKAYAMA Rd.6	SUZUKA Rd.7
1	3	ニック・キャシディ Nick Cassidy	29	2	0	8	11	6	2	0
2	1	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	25	5	0	0	8	11	1	0
3	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	24	11	0	10	1	2	0	0
4	19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	17	8	0	0	3	0	6	0
5	20	平川 亮 Ryo Hirakawa	17	0	1	0	5	8	3	0
6	5	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	12.5	6	0	3	0	1	2.5	0
7	36	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	11	1	0	6	4	0	0	0
8	18	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	7	0	0	3	0	0	4	0
9	2	国本 雄資 Yuji Kunimoto	6.5	0	0	0	6	0	0.5	0
10	8	大嶋 和也 Kazuya Oshima	6	0	0	0	2	4	0	0
11	4	山下 健太 Kenta Yamashita	5.5	0	0	1	0	3	1.5	0
12	6	松下 信治 Nobuharu Matsushita	5	0	0	0	0	5	0	0
13	7	トム・ディルマン Tom Dillmann	5	0	0	5	0	0	0	0
14	64	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	4	0	0	4	0	0	0	0
15	65	伊沢 拓也 Takuya Izawa	4	4	0	0	0	0	0	0
16	17	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	3	3	0	0	0	0	0	0
	37	J-ロシター James Rossiter	0	0	0	0	0	0	0	0
	15	ダニエル・ディクトゥム Daniel Ticktum	0	0	0	0	0	0	0	0
	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	0	0	0	0	0	0	0	0
	50	千代 勝正 Katsumasa Chiyo	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	ピエトロ・フィッティパルディ Pietro Fittipaldi	0	0	0	0	0	0	0	0
	15	福住 仁嶺 Nirei Fukuzumi	0	0	0	0	0	0	0	0
	36	ジョアオ・バオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo Lima De Oliveira	0	0	0	0	0	0	0	0
	15	阪口 晴南 Sena Sakaguchi	0	0	0	0	0	0	0	0

*表中ポイント数字の 太字：優勝 下線：予選1位

チームポイントランキング

順位	No.	チーム	ポイント	2018/4/21-22	2018/5/12-13	2018/5/26-27	2018/7/7-8	2018/8/18-19	2018/9/8-9	2018/10/27-28
				SUZUKA Rd.1	AUTOPOLIS Rd.2	SUGO Rd.3	FUJI Rd.4	MOTEGI Rd.5	OKAYAMA Rd.6	SUZUKA Rd.7
1	3 4	KONDO RACING (コンドーレーシング)	33.5	2	0	9	10	9	3.5	0
2	19 20	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL (イトウチュウエネクス チームインパル)	32	8	0	0	8	8	8	0
3	1 2	JMS P.MU/CERUMO・INGING (ジェームス ピーエムユーセルモインギング)	30.5	5	0	0	14	10	1.5	0
4	15 16	TEAM MUGEN (チームムゲン)	23	10	0	10	1	2	0	0
5	5 6	DDCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモチームダンディライアンレーシング)	16.5	6	0	2	0	6	2.5	0
6	36 37	VANTELIN TEAM TOM'S (バンテリン チームトムス)	11	1	0	6	4	0	0	0
7	7 8	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS (ウオモスノコ チームルマン)	11	0	0	5	2	4	0	0
8	64 65	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	8	4	0	4	0	0	0	0
9	18	carrozzeria Team KCMG (カロツェリア チームケーシーエムジー)	7	0	0	3	0	0	4	0
10	17	REAL RACING (リアルレーシング)	3	3	0	0	0	0	0	0
	50	B-Max Racing team (ビーマックスレーシング・チーム)	0	0	0	0	0	0	0	0

*表中ポイント数字の 太字：優勝

*チームポイント：各チーム（エンタラント）に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。同一チーム（エンタラント）に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。チームポイントには、予選1位のポイントは与えられない。

—開催概要—

- 大会名称 : 2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦 岡山国際サーキット
- 開催日程 : 2018年9月8日(土) 公式予選
2018年9月9日(日) 決勝レース
- 開催サーキット : 岡山国際サーキット(1周:3.703km)
- 主催 : 株式会社 岡山国際サーキット アイダクラブ(AC)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
- 同日開催 : 2018年 全日本フォーミュラ3選手権 第13戦 第14戦
2018 N-ONE OWNER'S CUP Rd.12
ロードスター・パーティレースIII 西日本シリーズ第3戦

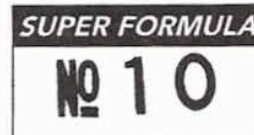
*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)
102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-25 平安堂ビル
e-mail:media@superformula.net
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135



2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦

SUPER FORMULA

ROUND.6 OKAYAMA 9.8^{km} x 9^{laps}



2018 Japanese SUPER FORMULA Championship Series Round 6

全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦

決勝 正式結果

主催：株式会社岡山国際サーキット/アイクラブ (AC)

2018.09.09 発表 18:39

天候：雨

コース状況：ウェット

スタート時間：14:55:00

フェッカー時間：17:03:20

岡山国際サーキット 3.703km

順位	車番	ドライバー	モデル	車名	周回	所要時間	km/h	トップ差	ベストタイム	周回
1	19	関口 雄飛/Yuhi Sekiguchi	TOYOTA R14A	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14	34	1h11'57.682	104.975		1'29.558	21
2	18	小林 可夢偉/Kamui Kobayashi	TOYOTA R14A	KCMG Elyse SF14	34	1h11'58.501	104.955	0.819	1'29.507	14
3	20	平川 亮/Ryo Hirakawa	TOYOTA R14A	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14	34	1h12'00.572	104.904	2.890	1'29.750	22
4	5	野尻 智紀/Tomoki Nojiri	Honda HR-417E	DOCOMO DANDELION M5S SF14	34	1h12'01.680	104.878	3.998	1'30.359	22
5	3	Nick Cassidy	TOYOTA R14A	ORIENTALBIO KONDO SF14	34	1h12'02.514	104.857	4.832	1'30.723	19
6	4	山下 健太/Kenta Yamashita	TOYOTA R14A	ORIENTALBIO KONDO SF14	34	1h12'04.537	104.808	6.855	1'30.933	22
7	1	石浦 宏明/Hiroaki Ishiura	TOYOTA R14A	JMS P.MU/CERUMO - INGING SF14	34	1h12'05.690	104.780	8.008	1'31.142	20
8	2	国本 雄資/Yuji Kunimoto	TOYOTA R14A	JMS P.MU/CERUMO - INGING SF14	34	1h12'06.906	104.751	9.224	1'31.108	22
9	6	松下 信治/Nobuharu Matsushita	Honda HR-417E	DOCOMO DANDELION M6Y SF14	34	1h12'08.031	104.724	10.349	1'31.814	31
10	16	山本 尚貴/Naoki Yamamoto	Honda HR-417E	TEAM MUGEN SF14	34	1h12'09.422	104.690	11.740	1'32.316	18
11	37	James Rossiter	TOYOTA R14A	VANTELIN KOWA TOM'S SF14	34	1h12'09.900	104.678	12.218	1'32.137	19
12	17	塚越 広大/Koudai Tsukakoshi	Honda HR-417E	REAL SF14	34	1h12'14.066	104.578	16.384	1'31.858	21
13	64	Narain Karthikeyan	Honda HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING SF14	34	1h12'15.358	104.547	17.676	1'31.878	21
14	65	伊沢 拓也/Takuya Izawa	Honda HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING SF14	34	1h12'17.776	104.488	20.094	1'31.454	22
15	50	千代 勝正/Katsumasa Chiyo	Honda HR-417E	B-Max Racing SF14	34	1h12'18.934	104.460	21.252	1'33.032	16
16	8	大嶋 和也/Kazuya Oshima	TOYOTA R14A	UOMO SUNOCO SF14	34	1h12'21.071	104.409	23.389	1'31.858	18
17	36	中嶋 一貴/Kazuki Nakajima	TOYOTA R14A	VANTELIN KOWA TOM'S SF14	34	1h12'41.375	103.923	43.693	1'31.866	19
18	15	福住 仁嶺/Nirei Fukuzumi	Honda HR-417E	TEAM MUGEN SF14	30	1h03'12.523	105.451	4 Laps	1'30.356	30
				——— 以上完走 ———						
	7	Tom Dillmann	TOYOTA R14A	UOMO SUNOCO SF14	21	45'58.422	101.488	13 Laps	1'31.170	21

本決勝レースは、SCスタートとした。(1~7周回まで)

本決勝レースは、開始18分37秒時点で赤旗提示。残り48周 (51分23秒)SCスタートで再開した。(8~11周回まで) (赤旗中断 15:13~16:10)

本決勝レースは、SC導入した。(23~26周まで) (32~34周まで)

●セクンNo. 7は、2018スーパーフォーミュラ選手権 統一規則 第15条1.(危険なドライブ行為)により、罰戒とした。(16:55)

▲セクンNo. 36は、2018スーパーフォーミュラ選手権 統一規則 第15条1.(危険なドライブ行為)により、決勝結果に30秒を加算した。(17:38)

参加台数：19台 出走台数：19台

ベストラップ：18 小林 可夢偉/Kamui Kobayashi 1'29.507 14/34 148.936km/h

審査委員長

大会競技長

計時委員長

OKAYAMA International Circuit
岡山国際サーキット